

第7期 東久留米市地域産業推進協議会
第1回会議録

- 1 日 時 令和3年7月12日(月)午後6時00分～午後6時52分
- 2 会 場 東久留米市役所 7階 703会議室
- 3 出席者等(敬称略・五十音順)

赤星 良平	秋田 茂良	伊藤 知広	伊藤 成美	榎本 義樹	大山 裕嗣
上猶 真美	齋藤 正人	篠宮 宣典	多功 敬	土田 健太郎	野崎 林太郎

4 議 事

- 1 開 会
- 2 委嘱書交付
- 3 市長あいさつ
- 4 委員自己紹介
- 5 会長及び副会長の選任
- 6 会長及び副会長あいさつ
- 7 報告事項
(1) 現在までの経過について
- 8 協議事項
今後の進め方について
(1) 企画推進事業部の設置について
(2) 企画推進事業部委員について
- 9 その他
- 10 閉 会

1 開 会

【事務局】

- ・本日より東京都において4回目となる緊急事態宣言が発令されているが、本協議会の開催で第7期がスタートし、また任期が2年間と限られており、議論する時間が短くなってしまったため、本日はお集まりいただいた。

【事務局】（配布資料の確認）

2 委嘱書交付

（新型コロナウイルスの感染状況や会議開催時間の関係から、机上にて委嘱書を交付。）

3 市長あいさつ

■ 概要

- ・第7期東久留米市地域産業推進協議会委員をお引き受け頂き、改めて感謝を申し上げます。
- ・本協議会は、平成14年度より委員及び関係諸機関の皆様のご協力を得て、「地域産業振興会議設立準備会」を皮切りにさまざまな会議体の変遷を経て精力的に展開されてきた。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、会議の開催やイベントにも支障をきたしているが、そのような状況においても、前期協議会委員の皆様の創意工夫により、可能な限り事業を進めて頂いたこと感謝申し上げます。
- ・私は「夢と希望の持てる元気な東久留米」を市政運営の基本とし、市を代表する産業である農業、商工業の連携による地域産業の活性化に向けて、取り組んでまいりたいと考えている。
- ・そのためには、多くの市民の皆様や事業者の皆様を取り込みながら、地域内にある資源、人材、情報を結びつけることができ、東久留米の歴史や風土を理解している皆様のお力が必要である。東久留米をふるさととして誇りに思い、東久留米を「にぎわいと活力あるまち」としてさらに発展させるため、東久留米の未来を想う人材が集まる地域産業推進協議会の皆様には、聖域なき活発なご議論をお願いしたい。

4 委員自己紹介

（●●委員より席次順に各委員自己紹介、その後に事務局の紹介を行う。）

5 会長及び副会長の選任

（●●委員の推薦により、会長に●●委員、副会長に●●委員を選任）

6 会長及び副会長あいさつ

【会長】

- ・当協議会は商工会・青年会議所・農業を営んでいる皆様に組織されており、東京でも他市でこのような事例はなく、無限の可能性を秘めた協議会だと感じている。
- ・事業部長時代には「湧水の妖精るめちゃん」や柳久保小麦を使ったラーメンの制作、グルメフェスティバルの開催等、多くのことを経験させていただいた。
- ・委員の皆様にはそれぞれの御経験を活かし、自由に楽しく参加していただきたい。

【副会長】

- ・しっかりと会長を補佐し、楽しみながら真剣にこの東久留米を変えていきたい。

【事務局】

- ・会長、副会長が選任されたため、これからの議事を篠宮会長にお願いする。

7 報告事項

(1) 現在までの経過について

【会長】

- ・今までの取組み経過について、事務局より説明願う。

【事務局】

■ 概要

- ・これまで委員皆様からのご意見をいただき、地域の農産物を使った特産品の開発や、「湧水の妖精るめちゃん」の制作、街バルやダイヤモンド富士、開運七福神めぐり、空き店舗情報提供制度などを実施してきた。
- ・前期となる第6期協議会では、第5期より継続して「情報発信推進事業部」「イベント推進事業部」「新産業創出推進事業部」の3事業部制がとられており、各々の部会において様々な事業が実施されている。

■ 第6期における新たな取組について

- ・情報発信事業部とイベント推進事業部より各2名選出してプロジェクトチームを立ち上げ、マンガ「ブラック・ジャック」モニュメント完成除幕式について検討を重ねていた。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の発令により完成除幕式は中止となり、それに伴いプロジェクトチームも活動終了となった。

■ 情報発信推進事業部

- ・第5期から運用を開始された Facebook に合わせ、若年層に利用が多い Instagram 及び YouTube チャンネルの開設を行い、名称も親しみやすいように「東京はしっこチョコっと東久留米」に変更した。
- ・豊洲市場で開催された「多摩の魅力発信イベントへの参画」を実施した。当日は東久留米青年会議所の助けもありイベントは大きな盛り上がりを見せ、小池都知事にも特

製品をご購入いただいた。

■ イベント推進事業部

- ・イオンモール東久留米との共催事業として親子を対象に、市内の農地や見どころを巡る「親子農業体験ウォーキング」を第5期に引き続き実施した。

■ 新産業創出推進事業部

- ・「機械振興協会の敷地を活用した新たな企業等の誘導の可能性についての検討」「土地の利活用について所有者と企業のマッチングを図るための制度構築にかかる提言」などを基に「市内事業者の転出防止・企業誘導」及び「シェアキッチン」による創業支援を行った。

8 協議事項

今後の進め方について

(1) 企画推進事業部の設置について

【会長】

- ・第5期から「情報発信推進事業部」「イベント推進事業部」「新産業創出推進事業部」の3事業部制をとっており、前期においてはコロナ禍で具現化できていない事業もあるため、引き続きこの3事業部制で進めていきたい。

【副会長】

- ・私は第3期の地域産業推進協議会から協議会に参画しており、様々な事業に携わってきた。
- ・新型コロナウイルスの影響で時代も大きく変化したが、そういった状況の中においても、東久留米の特産品や新しい事業等について、力を合わせて盛り上げていきたい。

(2) 企画推進事業部委員について

【会長】

(会長の割り振りにより、下記の通り決定する。)

■ 情報発信推進事業部

- ・●●副会長、●●委員、●●委員、●●委員とする。

■ イベント推進事業部

- ・●●委員、●●委員、●●委員、●●委員とする。

■ 新産業創出推進事業部

- ・●●委員、●●委員、●●委員とする。

■ 事業部長について

(事業部長の推薦により、下記の通り決定する。)

- ・情報発信推進事業部は●●委員とする。
- ・イベント推進事業部は●●委員とする。

- ・新産業創出推進事業部は●●委員とする。

■ その他

- ・他の事業部に携わってはいけないものではないため、自分がやりたい事業部があれば率先して参加していただきたい。事業部の枠にとらわれず、東久留米のための協議会なので積極的な参加をお願いしたい。

9 その他

【事務局】①市民まつりについて

②聖火リレーについて

10 閉会

【事務局】これにて第1回東久留米市地域産業推進協議会を閉会としたい。